



## 採用試験

### 市職員（事務職・消防職）

【日時】9月17日(日)9時から

【場所】西総合会館

【受付期間】8月25日(金)まで

※土・日、祝日は除く。郵送の場合は、8月25日(金)17時15分までに到着したものに限り。

【申し込み方法】申込書（市役所総合案内、人事課、西支所総務係、加佐分室、消防本部、東・西消防署で配布。市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、事務職は人事課、消防職は消防本部総務課へ。詳細は、試験案内でご確認を。

| 職種  | 採用予定者数               | 受験資格 | 第1次試験                                                                                                                 |                                                                 |
|-----|----------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 事務職 | 中級Ⅰ                  | 3名程度 | 平成4年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、短期大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの方                                                            | 【教養試験】<br>公務員として必要な一般知識と教養について択一式で実施<br><br>【適性検査】<br>事務適性検査を実施 |
|     | 初級Ⅰ                  |      | 平成6年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方で、高等学校（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの方                                                            |                                                                 |
|     | 上級Ⅱ                  | 1名   | 平成元年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方で、大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの、手話で日常会話ができる方（市町村が実施する手話奉仕員養成講座の修了者程度）                          |                                                                 |
|     | 上級Ⅲ                  | 1名   | 平成元年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方で、大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの独立行政法人情報処理推進機構の実施する経済産業省認定の情報処理技術者試験において基本情報技術者以上の試験に合格している方    |                                                                 |
|     | 中級Ⅲ                  |      | 平成4年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、短期大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの独立行政法人情報処理推進機構の実施する経済産業省認定の情報処理技術者試験において基本情報技術者以上の試験に合格している方 |                                                                 |
| 消防職 | 上級                   | 若干名  | 平成元年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方で、大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの方                                                               | 【教養試験】<br>公務員として必要な一般知識と教養について択一式で実施<br><br>【適性検査】<br>消防適性検査を実施 |
|     | 中級                   |      | 平成4年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、短期大学（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの方                                                            |                                                                 |
|     | 初級                   |      | 平成6年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方で、高等学校（これと同程度のものを含む）卒業又は卒業見込みの方                                                            |                                                                 |
|     | 日本国籍を有する方 舞鶴市に居住できる方 |      |                                                                                                                       |                                                                 |

▶事務職に関するお問い合わせは、人事課（☎66・1066）へ。

▶消防職に関するお問い合わせは、消防本部総務課（☎66・1090）へ。

### 市民病院職員

【日時】10月22日(日)9時から

【場所】市立舞鶴市民病院（倉谷）

【受付期間】9月1日(金)から9月29日(金)まで

※土・日曜日は除く。郵送の場合は、9月1日(金)から9月29日(金)17時15分までに到着したものに限り。

【申し込み方法】申込書（市民病院総務課、市役所総合案内、西支所総務係、加佐分室で配布。同院ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、市民病院総務課へ。詳細は、試験案内でご確認を。

| 職種   | 採用予定者数 | 受験資格                                                                             | 第1次試験                |
|------|--------|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 看護師  | 若干名    | 昭和47年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、看護師資格を有する方又は平成29年度中に資格取得見込みの方                      | 【作文】当日に課題を指定<br>【面接】 |
| 看護助手 |        | 昭和42年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で、介護職員初任者研修を修了している方又は平成29年度中に資格取得見込みの方で、高等学校卒業資格以上の方 |                      |

▶看護師、看護助手に関するお問い合わせは、市民病院総務課（☎60・9020）へ。

平成30年4月採用

# 市職員を募集



## 市役所が目指す「組織像」

### 市民に信頼され、市民の役に立つ市役所

## 市職員が目指す「職員像」

- ◆市民の中に入って、地域の課題を見つけ、市民とともに考え、解決に向け積極的に行動する職員
- ◆職員一人ひとりが、専門性や得意分野を持ち、自らの特性も最大限に発揮し、市民の信頼に応える職員
- ◆社会情勢の変化に即応した改革意識を持ち、仕事への情熱と柔軟な思考のもと、市役所と仕事を変革できる職員

市役所の役割は、市民の皆さん一人ひとりに「住んでよかった」、「これからも住み続けたい」と感じていただけるよう、生活や仕事などに関わるさまざまな分野で、条件や環境を整えることです。

地域で今、何が起きているのか、市民の皆さんは、何を望んでおられるのかを常に考え把握し、地域の抱えるさまざまな課題の解決に向けて市民の皆さんとともに知恵を絞り、汗をかくことができる人材を求めています。

《人事課》

## 先輩職員からのメッセージ



後期高齢者医療保険の資格認定、福祉医療に関する業務を担当しています。

大好きな地元で、「ありがとう」と感謝していただける仕事に関われていることに、喜びを感じます。今は、子育て中の人や障害のある人、高齢の人など、それぞれに寄り添った対応ができるように心掛けています。

子育てをしながら母として、市役所職員として、日々奮闘し、毎日が充実しています。誰もが住みやすいまち「舞鶴」を一緒につくりましょう。



保険医療課  
福本みや (27歳)

母として、市職員として  
日々奮闘中



救急や災害の現場活動、防災訓練などを担当しています。

子どもの頃に見た消防士の姿に憧れを抱き、自分も同じように地元舞鶴に貢献したいと思い消防士になりました。

現場活動で力を最大限に発揮するためには、冷静に落ち着くことが大切だと実感しています。そのため、多様化する災害に対応できる知識や技術をさらに深めたいと考えています。

これからの舞鶴市を支えていくのは私たち若者です。ともに頑張りましょう。



西消防署  
國屋太佑 (24歳)

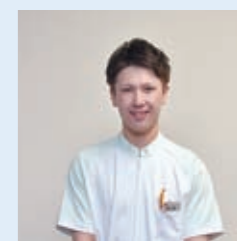
子どもの頃に憧れた  
消防士を仕事に



看護助手として、患者さんの日常生活の援助、医師や看護師の補助業務などを行っています。

この仕事は、援助内容を工夫することで、患者さんの日々の変化を間近にみることで、大きな魅力を感じています。資格を取得するなど、さらにスキルアップをし、患者さんが笑顔で安心して過ごせる病棟をつくりたいです。

市民病院は、スタッフのチームワークも良く、生き生きと働くことができます。私たちが一緒に頑張りませんか。



市民病院  
釣本隼矢 (27歳)

患者さんが笑顔で安心して  
過ごせる病棟づくりを